

音楽・文化・観光・イベント情報満載! アクロス福岡情報誌「アクロス」

ACROS

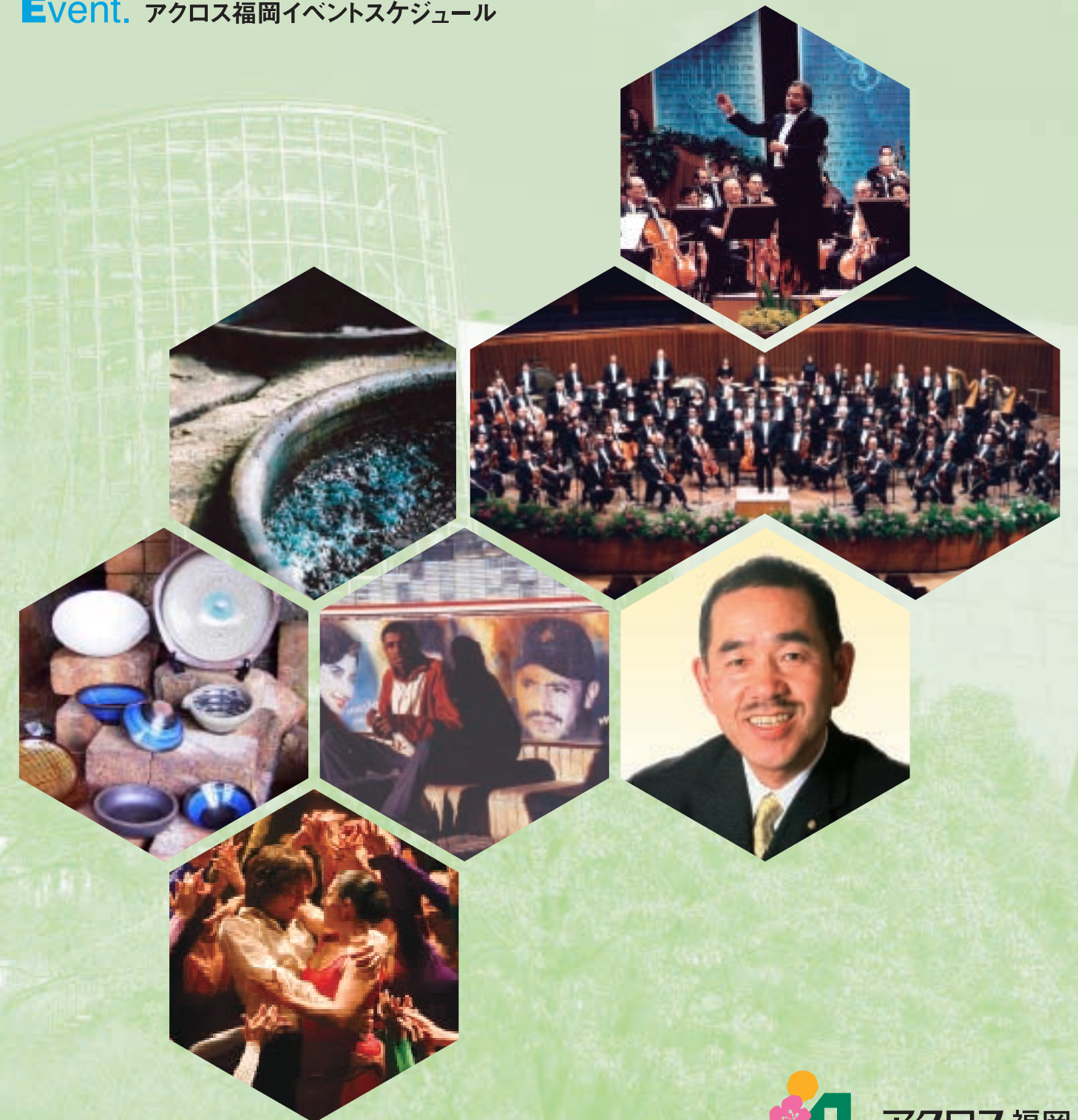
2007 MARCH

3

Music. イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

Culture. 伝統発掘 「久留米餅」

Event. アクロス福岡イベントスケジュール



チケット発売情報

3月2日(金) 19:00 アントニオ・ガデアス舞踊団「カルメン」 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000(学生券: ¥2,500) 初来日以来20万人以上が熱狂した伝説の傑作が衝撃の復活! (Pコード: 374-552)
3月4日(日) 15:00 筑紫讃歌~時空を超えて~ 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥3,000 A: ¥2,500(学生各席: ¥1,000引き) 指揮/現田茂夫 ソプラノ/足立さつき バリトン/勝部太 演奏/九州交響楽団 合唱/「筑紫讃歌」特別合唱団 曲目/團伊玖磨:管弦楽組曲「シルクロード」、合唱組曲「筑紫讃歌」 (Pコード: 228-366)
3月8日(木) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.5 福岡シンフォニーホール 国 ¥1,000(全席自由) 本誌でおなじみの料理評論家・山本益博がお届けする「エリゼなランチタイム・コンサート」 演奏/山田武彦(ピアノ)、立花千春(フルート) (Pコード: 247-652)
3月18日(日) 15:00 青少年のための万人コンサート~子どものための指定席(N)~ 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥1,500 A: ¥1,000(大人・子ども同一料金) 変奏曲っておもしろい! 指揮/矢野修太郎 ピアノ/若杉頭 管弦楽/九州交響楽団 曲目/パッヘルベル:カノン、ムソルグスキー:展覧会の絵 他 (Pコード: 228-367)
3月21日(水・祝) 11:00/15:00(2回公演) アクロス音楽ひろば 円形ホール 国 ¥1,000(ドリンク割引券付き) 青春時代、仲間と青春せかい、共に歌った懐かしの「歌謡喫茶」の雰囲気と臨場感が一日限りの大復活! 出演/水町友二(予定) 他
3月24日(土) 19:00 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団 福岡シンフォニーホール 国 GS: ¥17,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000 C: ¥5,000(学生券: ¥2,500) 曲目/R. シュトラウス:交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」op.30 A. ドヴォルザーク:交響曲 第9番 赤短調「新世界より」op.95 (Pコード: 228-368)
3月25日(日) 16:00 アクロス円形工房(IV)~芸術工房“夢・幻”~ イベントホール 国 ¥2,300(全席自由) 第1部/朗読 夏目漱石「夢十夜」より 九州朝日放送アナウンサーたちによる朗読 第2部/音楽劇 ストラヴィンスキー「兵士の物語」 待望のリニューアル再演 (Pコード: 247-653)
3月31日(土) 19:00 第7回 ジャパンユース合唱団演奏会 福岡シンフォニーホール 国 一般: ¥2,000 大学生: ¥1,500 中学生: ¥1,000(全席自由) 「世界青少年合唱団」などを経験したメンバーによる国際的な合唱団。 指揮/松原千振、今井邦男 曲目/3つの花の歌、アレルヤ 他

4月1日(日) 14:00 フツベル平和祈念鳥橋ピアノコンクール 受賞記念コンサート 福岡シンフォニーホール 国 ¥1,200(全席自由) ※当日券は¥1,500 出演/フツベルグランプリなど特別賞受賞者、ピアノコンチェルト及びソロの 全部門から1~3位受賞者、優秀賞の受賞者 他 (Pコード: 781-099)
4月2日(月) 19:00 2006.10.29. NYカーネギーホールコンサート出演記念 小林愛実デビューリサイタル 福岡シンフォニーホール 国 一般: ¥4,000 親子・ペア: ¥5,500 学生・子供: ¥2,000 11歳のピアニスト鮮烈にデビュー! ピアノ/小林愛実、関本昌平(特別出演) ※5歳以上有料 予定曲目/ショパン:ノクターン 第20番 嬰ハ短調 遺作 他 (Pコード: 245-096)
5月11日(金) 19:00 佐藤しのぶ「わが母の教え給いし歌2007」 福岡シンフォニーホール 国 GS: ¥9,500 S: ¥8,500 A: ¥7,000 B: ¥6,000 C: ¥5,000 ソプラノ/佐藤しのぶ ピアノ/森島英子 N響ソロコンサートマスター/堀正文 曲目/わが母の教え給いし歌、花のまち、さとうきび畑 他 (Pコード: 245-307)

Fukuoka Grand Classics 2007
4月13日(金) 19:00 デイヴィッド・ギャレット ヴァイオリン・リサイタル 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,000 学生: ¥1,500 曲目/モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K.378、 ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.100 他 (Pコード: 248-501)
4月20日(金) 19:00 ウラディーミル・フェルツマン ピアノ・リサイタル 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥7,000 A: ¥6,000 B: ¥5,000 学生: ¥2,500 曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 op.13「悲愴」 ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 op.110 他 (Pコード: 248-502)
4月27日(金) 19:00 村治佳織 ギター・コンサート 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 学生: ¥2,000 抜群の技術と研ぎ澄まされた表現力! 珠玉のスペイン・プログラム! 曲目/トロバ:ソナチネ アルベニス:アストゥリアス 他 (Pコード: 248-503)
5月10日(木) 19:00 川島成道 ヴァイオリン・リサイタル 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 学生: ¥2,000 曲目/ベートーヴェン:スプリング・ソナタ、イザイ:無伴奏ソナタ 第2番、 サラサテ:アンタルシアのロマンス 他 (Pコード: 248-504)
5月20日(日) 15:00 ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007 福岡シンフォニーホール 国 S: ¥8,000 A: ¥6,000 B: ¥4,000 学生: ¥2,000 曲目/ヴィヴァルディ:二つのチェロのための協奏曲 ト長調、 J.S.バッハ:ハーバシコードのための協奏曲 第5番 ハ短調 他 (Pコード: 248-505) 全5公演のS席セット券 定価 ¥32,000 → ¥25,000(限定100セット)も好評発売中!!

アクロス福岡チケットセンター

音楽や演劇、スポーツ等、各種イベントのチケット購入にぜひご利用ください。
営業時間: 10:00~18:00 休館日: 年末年始
アクロス福岡西館2F(文化観光情報ひろば内)



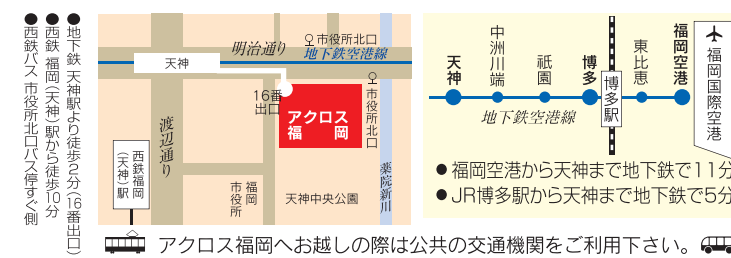
お問い合わせ

文化観光情報ひろば **092-725-9100** (10:00~18:00)
アクロス福岡チケットセンター **092-725-9112** (10:00~18:00)
施設利用お問い合わせ **092-725-9113** (10:00~18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>

~(財)アクロス福岡のホームページに今すぐアクセス!~
最新のチケット情報、文化観光情報をはじめ、各施設のイベントスケジュールや
施設の空き情報もご覧いただけます。アクロス友の会のご入会も可能です。

交通アクセス



100th
さらに、未来へ
CHIKUSHI JOGAKUEN

筑紫女学園は創立100周年を迎えます。

1907年5月13日、女子教育の普及・発展を願い開校した本学園は、
おかげさまで一世紀の節目を迎えます。
この地域に受け継がれてきた役割を充実させるため
これからも、「魅力ある学園」の創造に取り組んでまいります。

学校法人 **筑紫女学園**
<http://www.chikushi.ac.jp>

アクロス福岡
ACROS Fukuoka

CONTENTS

- P.02 香り立つ音楽
- P.03 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
- P.04 九響だより 市 博成さん/チェロ
山下 典道さん/ヴァイオリン
We love 音楽
～精華女子短期大学コミュニティオーケストラ～
- P.05 福ちゃんのクラシック ABC
「福岡シンフォニーホール編」
作曲家ストーリー・モーツァルト
「1791年12月5日午前0時55分
モーツァルト死す 享年35歳」
- P.06 伝統発掘
「久留米餅」
- P.07 風景ふくおか
御花界限～柳川市～
- P.08 (財)アクロス福岡
主催・共催・協賛イベントスケジュール
- P.10 館内イベントスケジュール
- P.15 アクロス福岡 文化観光情報ひろば! からのお知らせ
- P.16 チケット発売情報、「友の会」ご案内

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」3月号

編集発行/ (財)アクロス福岡 文化広報グループ
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号
URL <http://www.acros.or.jp>

発行日/2007年2月1日

発行部数/30,000部

配布場所/アクロス福岡館内、JR・西鉄各駅、福岡銀行・西日本シティ銀行の各支店窓口、天神周辺ホテル、情報プラザ(福岡市役所1F)、九州のチケットぴあスポット、福岡県内の図書館、県民情報センターなどにて無料配布

印刷/大成印刷(株)

©(財)アクロス福岡

本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写をご遠慮下さい

主催者の希望または、作成日の関係等により、ここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。

※2007年1月20日現在の情報です。



香り立つ音楽

文=山本益博

2004年10月、ピクチャー・エンタテインメントから1枚のCDを出した。ピクチャーにある音源から選曲し、音楽でフルコース仕立てのCDを制作しませんかと依頼を受けて作った1枚だった。題して「Music as Spice!」。

料理のフルコースといえば、前菜、スープ、魚料理、肉料理、それにチーズ、デザートといった構成が考えられるのだが、これに付き出し、口直しのグラニテ(シャーベット)、サラダなどを加えると盛りだくさんの内容となる。

山ほどある音源の中からの選曲は大変でもあり楽しくもあったのだが、迷いに迷い、悩みに悩んだ末、14曲をセレクトしてコース仕立てに並べてみた。

その全容をここに記すことは出来ないが、その一部をお知らせすると、第1曲は、エリック・ハイドシェックの弾く、モーツァルトの「ピアノソナタ第15番ハ長調より第1楽章」、これはアペリティブのシャンパーニュに見立ててある。ご存じの方ならピンと来るだろうが、ハイドシェックはシャンパーニュの名門「ハイドシェック家」の御曹子なのである。

それに合わせる付き出しとして、第2曲目にヘンデルの「オンブラマイフ」、歌は松本美和子。そして、魚料理はシューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」より第4楽章、さらに肉料理の前の口直しのグラニテとして、千住真理子のヴァイオリンで「タイスの瞑想曲」。そのあとデザートまでクラシックが続き、食事のあとのディジェスティブとして、サラ・ヴォーン、カウント・ベイシーオーケストラのジャズで静かに幕となる。

実際にこれだけの食事をしたら卒倒してしまう内容だが、音楽ならお腹いっぱいにはせず心を満たすことが出来る。来たる3月8日の「ランチタイムコンサート」で、同じような試みをしてみようということになった。前菜、主菜、チーズ、デザート、の簡潔なコース仕立てで、これは外国の賓客を招いたときの「エリゼ宮」の正式晚餐メニューである。



やまもと・ますひろ
1948年東京浅草生まれ。料理評論家としてテレビ・ラジオに多数出演。食以外では大リーグ、イチローを追いかけた「イチローに学ぶ失敗と挑戦」(講談社)、音楽関連では「音楽で逢いましょう」「ロマネコンティとモーツァルト」などがある。近著に「そんな食べ方ではもったいない!」(青春新書)。
<http://masuhirojapan.hp.infoseek.co.jp/>

アクロス・ランチタイムコンサート vol.5

山本益博がお届けする「エリゼなランチタイム・コンサート」

料理評論家の山本益博氏プロデュースによるコンサート! フランス共和国大統領官邸「エリゼ宮殿」の晩餐に見立てたスペシャルな音楽のランチコースをお楽しみ下さい。

日時: 3月8日(木) 12:00~13:00

会場: 福岡シンフォニーホール

料金: 1,000円(全席自由)

出演: 山本益博(料理評論家)
山田武彦(ピアノ)
立花千春(フルート)

当日のメニュー

- ・前菜 …… パッパ
- ・主菜 …… モーツァルト
- ・チーズ …… ベートーヴェン
- ・デザート …… ショパン

Music.

いまや一流オーケストラの名をほしいままにする メータ&イスラエル・フィルが、 10年ぶりに福岡来演!

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団



僕のように古くから(?)音楽を聴いている者にとって、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団は特別の思い出のあるオーケストラである。

1985年にあのレナード・バーンスタインと来日公演を行い、マーラーの交響曲第9番の伝説的な名演を残した。バーンスタイン自身が「この曲の最高の演奏のひとつ」と呼び、楽団員の多くもこの時の演奏会を記憶して語り合うほどの名演だった。いまだに多くのオーケストラ音楽ファン語りぐさとなっているその公演で、イスラエル・フィルの名前は日本の聴衆の脳裏深く刻み込まれた。

それ以降、ほぼ3年おきに定期的に日本公演を行っているイスラエル・フィルだが、年々アンサンブルの質が向上していると感じる。以前は、弦楽器の独特の音色とそのテクニックの素晴



らしさに較べて、管楽器にはやや物足りなさがあつたものだが、最近ではすっかりそのバランスが修正され、世界的一流オーケストラとして認識されている。そして今回タクトを取るズビン・メータはこのオーケストラと関わりが深い。1961年25歳の時にこのオーケストラと初共演して以来、お互いの相性の良さからなのか、メータは音楽顧問、音楽監督と階段を登り、いまでは終身音楽監督のポジションを獲得しているのである。

メータは大の日本好き。特に「九州の風土が好き」と語っている。10年ぶりの福岡公演となる今回は、まさに待望の再演と言えるだろう。演奏曲目にはリヒャルト・シュトラウスの交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」とドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」。最近の楽団員の多くがウィーンなどヨーロッパで学び、ユダヤ系の音色というよりは、「むしろ中欧の優れたオーケストラの音色に似ている」とメータ自身は語る。そうであるならば、まさにこのオーケストラにうってつけの曲目であると思う。

キューブリック監督の「2001年宇宙の旅」に使われた事でも有名な「ツァラトゥストラ」は非常にスケールの大きなオーケストラ・サウンドを

駆使した傑作。そして第2楽章のメロディが「家路」として有名な「新世界より」は、チェコの作曲家ドヴォルザークが新世界アメリカで望郷の想いの中で作った叙情性あふれる名曲である。いずれもオーケストラの機能をフル回転させる、歯ごたえのある作品。春の訪れを感じながら、コンサート後満ち足りて家路につく、そんな光景が今から目に浮かぶ期待の演奏会だ。

(音楽ジャーナリスト 片桐卓也)

かたぎり・たくや 1956年福島県生まれ。大学在学中から音楽関係の仕事を始め、90年頃からはクラシック音楽をメインにする。「音楽の友」「モーストリー・クラシック」等に定期的に寄稿中。

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

2007.3.24(土) 19:00開演

福岡シンフォニーホール

入場料 GS/17,000円 S/15,000円

A/12,000円 B/9,000円

G/5,000円(学生券2,500円)

指揮:ズビン・メータ

プログラム

R.シュトラウス:交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」op.30

A.ドヴォルザーク:交響曲第9番

ホ短調「新世界より」op.95

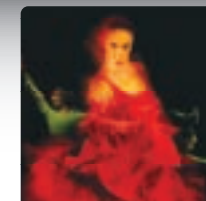
アントニオ・ガデス舞踊団福岡公演決定!!

『カルメン』

アントニオ・ガデス振付・演出・照明

スペインの生んだフラメンコの鬼才アントニオ・ガデス。2004年にその生涯を閉じて、彼の生み出したアントニオ・ガデス舞踊団がその遺志を受け継ぎ、世界中で熱狂的な公演を続け、今まさに第二の黄金期を迎えています。

演出は、フラメンコの名作「カルメン」。ギタリスト、歌手による生の音楽と白熱した踊り手の創り出す空間とが、輝きと迫力のステージを体感させてくれます。舞台から直接感じることのできる魂の鼓動、不滅のドラマの感動をお約束します。



日時:2007年3月2日(金) 19:00開演

会場:福岡シンフォニーホール

出演:アントニオ・ガデス舞踊団

入場料:S/9,000円、A/7,000円、B/5,000円(学生2,500円)

お問い合わせ:アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

九響だより

九響メンバーへのインタビューコーナー
第9回ゲスト
市 博成さん/チェロ
山下 典道さん/ヴィオラ

楽器を始めたきっかけは?

市さん：姉二人がピアノと歌を習っていて、小さいときから音楽が周りにはある環境でしたので、僕も自然にヴァイオリンを習ったり、姉にピアノを習ったりしました。中学の時、姉から「チェロという楽器があるよ」と教えてもらってチェロを始めました。山下さん：通っていた幼稚園にヴァイオリン教室があったので、それが始まりですね。でもずっと続けていたわけではなく、中2から高校3年までの数年間、音楽をやっていた時期があるんです。それから浪人中に将来何になりたいのか、何を指すのかを考えて「もう一度音楽の道に進む」ことを決意しました。その時、相談ののってくださった先生の影響でヴィオラを始めました。

オケ以外の活動について?

市さん：できるだけ多くの人にクラシック音楽を知っていただきたい。その為にはオケではできないスペースでも演奏ができるよう小さい編成を作って活動すれば、もっと幅広い層にも音楽を伝えられるのではないかと考えて山下さんと話し、1989年に「福岡室内合奏団」を結成しました。「築城町大楠コンサート」「門

司港ふれあいコンサート」「紫川水上ミニコンサート」など県内各地でコンサートをしています。昨夜11時くらいにガソリンスタンドに行ったら「市さんコンサートに行きましたよ」と突然、声をかけられました。室内楽はお客様との距離が近いので僕を覚えていてくださったようで「また来てほしいね」とお話ししました。こういったお客様とのコミュニケーションは嬉しいですね。山下さん：室内楽の演奏後、僕は出口でお客様と握手をするんです。こういったお客様とのふれあいは、ステージと客席で離れていては分からないものを感じることができます。喜んでくださっている様子を見ることができると「やっけてよかったなあ」って気持ちになります。さらに僕は、室内楽に来てくださった方にオケを聴きにきてもらいたいと願っています。オケで弾いている姿を見てもらうためにも、オケ以外の活動が必要なんです。

これから九響での活動について

市さん：とてもアットホームで、盛り上がった時にはすごい演奏ができるオケだと思っています。九響の良さや、僕らの熱い気持ちを若いプレーヤーに伝えていきたいです。



山下さん：僕たちは年間160回近くコンサートをしています。聴きにきてくれるお客様は一生のうち1回のコンサートかもしれない。だから1回1回のコンサートを大切に一致団結して熱い演奏をお客様にお届けしたいです。

市 博成 (いちひろしげ)	
出身地: 兵庫県神戸市	
趣味: スポーツ(ゴルフ・テニス)	
特技: 前向きに考えること	
好きな食べ物: お刺身 (特に牡蠣が好き)	
山下 典道 (やましたのりみち)	
出身地: 鹿児島県	
趣味: 焼酎を集める	
特技: おはなし	
好きな食べ物: 地鶏	

財団法人 九州交響楽団
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50
TEL: 092-822-8855
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku>



We♥音楽

アマチュアオーケストラの特徴や活動内容をご紹介します!

精華女子短期大学コミュニティオーケストラ

全国各地に学生オーケストラや市民オーケストラは数多くありますが、私たち「精華女子短期大学コミュニティオーケストラ」のように大学が主体となって地域の方々に参加を呼び掛けて結成されたオーケストラは全国にも例がないと思います。2003年4月の設立から徐々にメンバーが増え、現在は男女を問わず、大学生(本学生、他大学生)、小中高生、社会人(サラリーマン、主婦、公務員、自営業、医師、教師など)と総勢35名



2005年11月 第3回定期演奏会の様子

です。主な演奏活動は、年2回で定期演奏会と依頼演奏会です。平成17年11月の第3回定期演奏会では、韓国のオペラ歌手をゲストに迎え、オペラアリアを中心に歌っていただきました。アンコールとして両国の代表的な曲「アリラン」と「赤とんぼ」を常任指揮者の小田山真徳氏が一つの曲に編曲したものを歌っていただきましたが大変好評でした。

私たちのオケの更なる特徴として、弦楽器の個人レッスンを希望する方々のために「弦楽器を奏でよう!」講座を開設しています。現在受講者は55名で、幼稚園生から60歳以上の方まで多くの方が受講してくださっています。毎年3月には成果発表会で演奏を披露したり、中にはオケの定期演奏会のアンコールでオケと一緒に演奏をしたりする人もいます。

コミュニティという名称のように子どもから



弦楽器アンサンブル講座のレッスン風景

大人まで男女を問わず門戸を開いているので、楽器の経験があれば誰でもいつでも参加できます。また弦楽器講座、管楽器講座(平成19年度より開設)も楽器経験の有無に関係なく受講できます。どうぞ遠慮なく問合せなり、見学にお越し下さい。

私たちはオーケストラや講座を通して「開かれた大学」、「生涯学習の場を作ること」を目指し、地域の文化向上のために貢献したいと願っています。これからも活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願いいたします!

精華女子短期大学コミュニティオーケストラ
事務担当: 山口玲奈
mail: y-rena@seika.ac.jp
URL: <http://www.seika.ac.jp/students/sco/sco.htm>

作曲家ストーリー ⑩
モーツァルト
文=奥田佳道

～モーツァルトの手紙から～
「1791年12月5日午前0時55分
モーツァルト死す 享年35歳」

楽都ウィーンの象徴である聖シュテファン大聖堂近くのラウエンシュタイン通り的小カイザー館で亡くなったモーツァルトの葬儀は、彼及び芸術音楽のよき理解者であるズヴィーテン男爵の「計らい」により、第3等葬儀として執り行われた。男爵はモーツァルト家の経済状況(裕福だったはずなのに、なぜか借金まみれでした)を勘案したのだろうか。葬儀費用を出す(立て替える)段になり、自らのお財布の心配をした可能性もなくはない。王宮図書館長や外交官を歴任し、バロック音楽研究やオペラ・オラトリオの台本(翻訳)作家としても歴史に名を残すウィーンの名士に、何と失礼な物言い。反省。1791年暮れに話題を戻せば。

12月6日か7日に出版。当時の慣例に従い城壁の門のところまでコンスタンツェ夫人、ズヴィーテン男爵、宮廷楽長サリエリ、後に「レクイエム」を補筆するジュスマイヤーらが見送ったようだ。亡骸(なきがら)は「郊外」の聖マルクス墓地(今は市内、市電71番地下鉄U3、バス、タクシーでどうぞ)に埋葬されたが、共同埋葬だったためか、場所は特定出来ない。1859年になって最初の記念碑が、続いて噴きの天使像をモチーフとした小さな記念碑が建てられた。

天に召されて5日後の12月10日に、王宮広場に面した聖ミヒャエル教会で「魔笛」の台本作家シカネーダーらの呼びかけによる追悼ミサが、14日にはモーツァルトをこよなく愛したプラハでも追悼ミサが挙行され、それぞれレクイエムの一部が演奏されている。

「偉大なモーツァルトが亡くなったということが、もしも本当ならばーそのようなことは決して望まないことではありますがー彼を、もうこの胸に抱くことは出来ないのです。それが残念でなりません。これから100年たっても、彼ほどの才能を(世の中が)再び得る事はないのではと思われます」

モーツァルトより24歳年上で、再来年2009年に没後200年を迎える「交響曲と弦楽四重奏曲の父」ヨーゼフ・ハイドン(1732~1809)の言葉である。

おくだ・よしみち 音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。NHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭企画アドバイザー、くらしき作陽大学講師。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。

Culture.

伝統発掘

～伝統工芸と暮らす～

技・歴史・心。伝統工芸には本物だけが持つ厳しさと優しさが同居する。現在の生活にも馴染む懐の深さで、暮らしに存在感と安心感を放つ。そんな福岡の本物を訪ねる。

200年前にひとりの少女が始めた「久留米緋」

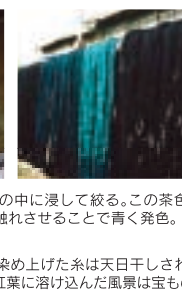
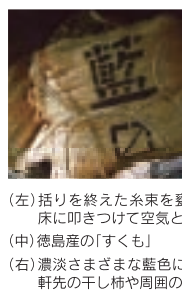


(左) 部屋の隅から隅までピンと張られた糸には柄を紡ぎだすための印が付けられている。寸分の狂いもなく括る行程は熟練でなければならず、これが甘いといふ部分に藍が滲んだり縮むときに模様がずれる。
(中) 大正時代から変わらず藍が発酵し続ける蔵。蔵の深さは1m30cmほど。藍の中は生き続けている。
(右) 表面に浮かぶ「藍の華」。発酵状態がよいとともきれいに現れるそう。えも言われぬ美しい色。

土の床にずらりと埋められた藍が発酵を続けている。底冷えするしんとした蔵。その中には、たしかに生き物が棲んでいる空気が満ちていた。「藍染め」の作業を続けるのは内弟子の堀内美鈴さん。会社員からの転身だという。こうした外部の若い力が入ってくるのを、地元も歓迎し、応援しているそうだ。

柔らかな陽射しの中でブクブクと泡だつ「藍の華」は言葉にできないほど美しい。紺色でも紫色でもない数えきれない色を見せ、眺めていて飽きることがない。「土の中に火床があって、冬場は藍甕を温めることができ、年中定温を保ち発酵させます。この24本の甕は、濃い藍、薄い藍と様々で、どの甕を使うか、何回染めるか、加減を見ながら糸の色を出していきます」。中の液体は泥水のような茶色である。「どうして綺麗な藍色に染まるか不思議でしょう? 藍甕で染めて絞ったら、糸束を何度も叩き床に叩きつけます。空気を含ませてアルカリ性の液を酸化させることで青く発色するのですが、これが難しく…。先生が叩くと、まるで糸束が生き物のようになうんです」。染めて絞って叩く。これを何回も繰り返す。濃紺なら40回以上だ。

タデ科の植物である藍の葉を摘み、乾燥させ水をかけて腐葉土のように作りこんだものを「すくも」と言う。それに灰汁・貝灰・酒を加えたものが藍甕の中の液体で、強いアルカリ性である。「毎日発酵の具合を確かめながらペーパー調整をしますが、先生は液を舐めるだけで発酵状態がわかります」。まさに生き物との付き合いなのである。



(左) 括りを終えた糸束を甕の中に浸して絞る。この茶色が、床に叩きつけて空気が触れさせることで青く発色。
(中) 徳島産の「すくも」
(右) 濃淡さまざまな藍色に染め上げた糸は天日干しされる。軒先の干し柿や周囲の紅葉に溶け込んだ風景は宝もの。

隣の棟に移動して「括り」と「手織り」を拝見する。工房の主であり国指定重要無形文化財である森山虎雄さんが黙々と「括り」を、隣では息子さんの奥さま・森山万井さんが手織りを続けている。久留米緋の特徴は、文様の多彩さと細かさであるが、30以上の工程の中でも特に重要でもっとも熟練を要するのが「括り」である。考案した図柄にあわせて、糸のどの部分を白く染め残すか印をつけ「あらし」という植物の糸で括っていく。魚網に使われた植物で、固く丈夫で水を含むとしなやかに。精密な柄の布が織りあがるのは、藍甕で何度染められても叩かれても、括りの技術とあらその特性が、糸の白い部分を完璧に染め残すおかげだ。

こうして染め上がった糸で織っていくと、面白いように藍の中に白い絵柄が浮かびあがる。小柄なら、括りで30日、織りで40日、仕上げまで3ヶ月以上かかる。すべての工程に最高の技術と手間を注ぎ込んだ文化庁指定の文化財を、森山さんの工房では毎年20反製作している。手と足、さらに「杼」という道具を使う「投杼機」での手織りも国の重要無形文化財であるが、ここではコースターなどの織りを体験させてくれる。また日常生活に取り入れやすい製品づくりも忘れず、図柄や工程を工夫することで価格を抑えた布、洋服や小物のデザインも多く考案され、暮らしの中で伝統の素晴らしさとつきあえる懐の深さも持っているということを知っておきたい。久留米緋は経済産業省指定伝統的工芸品。創始者として知られる井上伝女史が12歳の頃に白班模様に興味を抱き、製法を確立してから200年超。その伝統を使うことで守るという選択もあるはずだ。堀内さんの言葉が印象に残った。「台風で停電した時、一連の仕事に何も影響がなくて、すべてを自然な方法でやっていることを改めて認識しました。すごいことだなあ、と」(文・松山ちあき)

「藍・愛・で逢いフェスティバル」
日時: 2007年3月17日(土)・18日(日) 10:00~17:00
会場: 地場産くまめ(久留米地域地場産業振興センター)
毎年開催され好評のイベント。多くの久留米緋に触れ、体験もできる。当日はJR久留米駅と西鉄久留米駅から無料送迎バスも運行。
問い合わせ 0942-44-3701(久留米緋協同組合)

■ 問い合わせ ● 森山虎雄(取材協力) 0943-32-0023
● 久留米緋協同組合 0942-44-3701

まつやま・ちあき 地域資源発掘ライター。雪国から南国までの生活経験を基に外から見た地域文化の魅力や活用法を発掘・発信中。



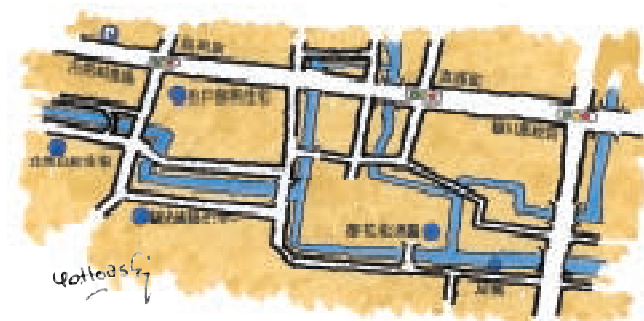
風景 おはな 御花界隈

絵・帆足嘉之 ~柳川市~

旅の楽しみは「非日常」を味わうこと。柳川へは福岡市天神から電車でもわずか48分ながら、旅の楽しみを十分味わわせてくれます。その落ち着いた風情と城下町ならではの華やかさが、多くの旅行者、特に女性を魅了しています。

毎年2月中旬から開催される柳川の雛祭り「さげもんめぐり」は、今や九州のみならず全国的にも有名なお祭りとなりました。初節句を迎えた女の子を祝って作られた縁起物「さげもん」が市内各所に飾られ、柳川のまちはいつにも増して華やかに。旧柳川藩主立花家の別邸・御花では、大名家ならではの格式ある雛飾り、各家々では家族や親戚、近所の方が心を込めて作った家庭的な雛飾りと、各所で特色あるさげもんが見られます。

祭りのメインイベントは、さげもんで飾られたお堀を、着飾った子供達がどんこ舟でめぐる「水上パレード」です。柳川ならではのこのイベントには、毎年多くの見物客が訪れますが、一昨年のまさにパレードが発する直前、福岡県西方沖地震が起きました。パレードは無事に行われましたが、御花の西洋館のマントルピースが破損するなどの被害がありました。御花では損傷部分の修復作業を行い、2月



以降再び美しい姿を見せてくれるそうです。

さげもんは女兒の幸せを願うひな飾りです。御花の庭園「松壽園」は、伊達藩から嫁いだ姫を慰めるため、日本三景の松島に模して作られたといわれています。写真家荒木経惟の写真集「センチメンタルな旅」には、どんこ舟でまどろむ荒木さんの妻、陽子さんの美しい写真がおさめられています。柳川は昔から女性を美しく引き立ててくれる場所なのかもしれません。



昼食に立ち寄りたうなぎ屋さんで隣り合わせたのは、大阪からの旅行者の方でした。うなぎを注文しようとしていたので、思わず「せいろ蒸しが名物ですよ!」と声をかけてしまった帆足さん。これをきっかけに話がはずみ、最後は一緒に記念撮影まで! こういう出会いも旅の楽しみですね。

文・文化観光情報ひろば 高澤直美

■ 柳川雛祭り「さげもんめぐり」
会期 2月11日(祝)~4月3日(火)
・初節句めぐり
3月10日(土)~11日(日)10:00~15:30 市内数カ所にて
・おひな様水上パレード
3月18日(日)11:00 沖端出発
・NightFace in 旧戸島家住宅
2月24日(土)~4月3日(火)9:00~17:00
県指定有形文化財の武家屋敷にアカリアート作品を展示
■ 「からたち文人の足湯」2月28日オープン!
かんぼの宿柳川のとりに足湯施設がオープン
10:00~18:00 入場料無料
問い合わせ 柳川市観光まちづくり課 0944-73-8111

ほあし・よしゆき 人間への関心が濃厚で、山川草木には薄い。街の人達が長く暮らし、愛し、歓びを共にした街角に惹かれ、丁寧に描き込む事で、その歓びを共有している。

匠ギャラリー/アクロス福岡2階 福岡県を代表する民芸工芸品を常設展示。また、週替わりで企画展を開催しています。福岡の匠の技にふれてみませんか? ※企画展の予定は13ページをご覧ください。

Event.

3月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

アクロス円形工房 (Ⅳ) ~芸術工房「夢・幻」~

第1部 朗読 夏目漱石「夢十夜」より九州朝日放送アナウンサーたちが、夏目漱石の幻想短編小説「夢十夜」の世界へ誘います……。

第2部 音楽劇ストラヴィンスキー「兵士の物語」
2004年、アクロス円形工房で上演し、好評を博した能と音楽による「兵士の物語」、待望のリニューアル再演。

出演：奥田智子アナ 他
出演：鷲尾維教 他

日時：3月25日(日) 16:00開演
会場：イベントホール
料金：2,300円 (全席自由)

平成18年度 アクロス福岡 ヴァイオリンセミナー受講生発表会

ヴァイオリニスト景山誠治氏を講師に迎え、1年間にわたってレッスンを重ねてきた小学5年生から中学3年生までの9名の受講生が、その成果を発表します。未来のヴァイオリニストの熱演をお楽しみ下さい。

日時：3月25日(日) 12:30開演
会場：福岡シンフォニーホール
料金：入場無料・整理券配布中
講師：景山誠治 ピアノ：柳瀬直子

講師による模範演奏も行います!

アクロス福岡フロアコンサート 200回スペシャル

“あなたの身近にいつも音楽を”をテーマに、1998年から始まったコンサートも9年目に入り今年で200回目を迎えました。お昼のひとときを過ごす“特別コンサート”、ぜひお越しください。

日時：3月15日(木) 12:15~13:00
会場：コミュニケーションエリア
出演：景山誠治(ヴァイオリン) 秋津智承(チェロ)、田中美江(ピアノ)
曲目：ドヴォルザーク/ピアノ三重奏曲 op.65

4月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

小石原焼陶器組合青年部作陶展 P13

昨年から青年部全員で取り組んでいる、登り窯で焼成した作品を発表します。今回のテーマは「大物」。傘立てを中心に迫力ある作品約200点を展示します。作家の力のこもった作品をご覧ください。

【日時】3月14日(水)~18日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)
【会場】匠ギャラリー

文化であい塾「絵手紙の描き方」 P12

初心者向けに、風景・花・果実などを題材に絵手紙の描き方を分かりやすく指導します。今回ははがきサイズの作品にチャレンジ! ※材料費600円 えんぴつ、消しゴム、小筆、中筆、タオル、ポケットティッシュをご持参ください。

【日時】3月28日(水) 14:00~15:30 (要事前申込・先着36名)
【講師】松井美男(写楽会講師)
【会場】セミナー室1

たびたびの旅・Ⅵ P13

カメラを手にしたのは30年前程、旅で撮りためた作品を観てもらおうと、2001年から個展を始めて今回で6回目を迎えます。教師生活を終え、カメラを片手に自らの五感で世界中を記録し続けたいと願っています。

【日時】3月19日(月)~25日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)
【会場】ハワイエ

西南学院高校書道部・卒業記念展 P14

西南学院高校書道部3年生7名による初の卒業記念展です。書の甲子園と言われる、国際高校生選抜書展に入選した作品や高文連九州大会、毎日学生書展入賞作品など約20点を展示します。

【日時】3月5日(月)~11日(日) 10:00~18:00 (最終日は16:00まで)
【会場】コミュニケーションエリア

(財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベント お問い合わせ先

匠ギャラリー、ハワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ
文化観光情報ひろば ☎092-725-9100
各種コンサート、クラシックセミナー
アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

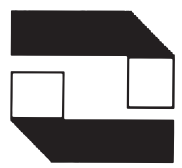
福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



残響時間が満席でも2.0秒を超えるシューボックス型の本格的音楽ホールです。世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1871席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/ 2(金)	19:00	アントニオ・ガデス舞踊団「カルメン」	初来日以来20万人以上が熱狂した伝説の傑作が衝撃の復活!	S: ¥9,000 A: ¥7,000 B: ¥5,000(学生券: ¥2,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
4(日)	15:00	筑紫讃歌～時空を超えて～	九州をテーマに、團伊玖磨、晩年の合唱大曲。 曲目/管弦楽組曲「シルクロード」 合唱組曲「筑紫讃歌」	S: ¥3,000 A: ¥2,500 (学生各席: ¥1,000引き) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
6(火)	14:00	平成18年度 卒業式 福岡国際医療福祉学院	福岡国際医療福祉学院の卒業式。	関係者のみ 学校法人高木学園 福岡国際医療福祉学院 ☎092(739)4321
8(木)	12:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.5	当該の巻頭エッセーを1年間にわたりご執筆いただいた、料理評論家の山本益博氏プロデュースによるコンサート!	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
9(金)	19:00	西部航空音楽隊 第43回定期演奏会	第1部/吹奏楽作品 第2部/ウエストサイドストーリー	入場無料(要整理券) 西部航空音楽隊(広報係) ☎092(581)4031 (内)4911
10(土)	18:30	福岡教育大学管弦楽団 第37回定期演奏会	指揮/橋直貴 曲目/歌劇「魔笛」序曲、スペイン奇想曲、 ドヴォルジャーク 第八番	¥1,000 山田(広報) ☎090(5382)5268
11(日)	①16:00 ②18:00	西南女学院高等学校音楽部 アクロス福岡シンフォニーホール 第9回演奏会	指揮/完戸真人 ピアノ/吉富淳子 賛助出演/北九州メモリアル女声合唱団 曲目/宗教合唱曲、ミュージカル「キャッツ」他	入場無料(要整理券) 西南女学院高校事務室 ☎093(583)5800
16(金)	16:00	第8回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 九州地区大会 受賞者および参加者記念演奏会	ソロの各部門とコンツェルト部門の出場者による ピアノ演奏会。コンツェルトはクラコフ室内管弦楽 団と協演。	¥3,000(全席自由) シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 九州地区事務局 ☎092(851)1296
17(土)	18:00	九州市民大学 第21期講座 3月度講演会	講師/田勢康弘氏(政治コラムニスト) テーマ/だれが日本を救うのか	¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局 ☎092(714)0066
18(日)	15:00	2007青少年のための一万人コンサート ～子どものための指定席(Ⅳ)～ 「変奏曲っておもしろい」	指揮/矢崎彦太郎 ピアノ/若林顕 管弦楽/九州交響楽団 曲目/パッヘルベル:カノン ムソルグスキー:「展覧会の絵」他	S: ¥1,500 A: ¥1,000 (大人・子ども同一料金) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
21(水・祝)	15:00	第17回 九州電力吹奏楽部定期演奏会	指揮/村里修二 曲目/大序曲1812年、波の見える風景 バイレーツ・オブ・カリビアン 他	入場無料(託児有り) 九州電力(株) ☎092(761)3031
24(土)	19:00	イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団	指揮/ズービン・メータ 曲目/R・シユトラウス:交響詩「ツアラトウストラは かく語りき」op.30、A・ドヴォルザーク:交響 曲第9番 亦短調「新世界より」op.95	GS: ¥17,000 S: ¥15,000 A: ¥12,000 B: ¥9,000 C: ¥5,000(学生券: ¥2,500) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
25(日)	12:30	平成18年度 アクロス福岡 ヴァイオリンセミナー受講生発表会	ヴァイオリンセミナー受講生9名が1年間のレッ スンの成果を披露します。 講師/景山誠治 ピアノ/柳瀬直子	入場無料(要整理券) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
26(月)	19:00	三洋信販クラシックスペシャル	指揮/小泉和裕 ピアノ/館野泉 管弦楽/九州交響楽団 曲目/ラヴェル:左手のためのピアノ協奏曲、 ラヴェル:ボレロ 他	S: ¥2,500 A: ¥2,000(当日¥500UP) 三洋信販株式会社 ☎092(272)3407
27(火)~30(金)	10:00	第16回グレンツェンピアノコンクール 西日本大会	九州、山口、広島全域の、幼児から高校、一般まで を対象としたコンクール最終大会。	入場無料 グレンツェンピアノコンクール ☎0995(22)4158
31(土)	19:00	第7回ジャパンユース合唱団演奏会	オーディションを経た16歳~30歳の若者が全国 から集まり、ハーモニーを奏でます。『世界』を知る 合唱団の九州初上陸です。	一般: ¥2,000 大学生: ¥1,500 中高生: ¥1,000(全席自由) ジャパンユース合唱団 福岡公演実行委員会 ☎092(843)5705



児島洋紙株式会社

本社/〒810-8731 福岡市博多区中洲中島町2番1号
TEL 092(291)1331(代表)・FAX 092(271)2638
営業所/北九州・長崎・鹿児島/東京事業部

イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



分割昇降式ステージと可動席の組み合わせにより多彩なイベントが可能な多目的ホールです。各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会、パーティーなど様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/ 3(土)	13:00	エネルギー科学研究フォーラム2007 九州大学工学部エネルギー科学科 卒業研究発表会	九州大学工学部エネルギー科学科の卒業研究発表 会では、一般の方々にもエネルギー科学研究の最先 端の成果を公開します。	入場無料 九州大学工学部エネルギー科学科 ☎092(802)3500
4(日)	13:30 16:00	青少年アンビシャス運動シンポジウム	青少年アンビシャス運動の参加団体の中から特に 優れた団体を表彰します。基調講演はアーチェリー 銀メダリストの山本博さんです。	入場無料(要整理券) 青少年アンビシャス運動推進室 ☎092(643)3615
6(火)~7(水)	12:00 17:00	いんぐず就職フェア2008	平成19・20年卒業予定の大・短・専門学校生及び転 職希望者・第2新卒者のための合同会社説明会。 予約不要・入退場自由・履歴書不要	入場無料 (株)オール ☎092(725)1525
8(木)	19:00 21:00	無我ワールド・プロレス福岡大会	出場選手/藤波辰爾・西村修・吉江豊・ヒロ斎藤・ 後藤達俊・長井満也・竹村豪氏 他	SS: ¥7,000 A: ¥5,000 B: ¥3,000 (株)無我ワールド・プロレスリング ☎03(3402)2474
10(土)	13:00 14:30	大村ファッションデザイン専門学校 ファイナルコンテスト	日本をテーマにしたスタイリングショーや、オリジ ナルブランドのファッションショーなど、これまで の集大成となるコンテスト。	入場無料(要整理券) 大村ファッションデザイン専門学校 ☎092(739)1889
16(金)	12:30 15:30	福岡県ふるさと男女共同参画フェスタ 2007	魅力ある農林漁業・農山漁村を創るための男女共同 参画社会を目指し、農林漁業に携わる男、女が一堂 に介した啓発フェスタを開催。	入場無料 福岡県農政産業技術課 普及事業係 ☎092(643)3493
17(土)	13:30 16:00	安保徹教授のこころとからだの免疫学	免疫学の世界的権威、安保徹先生に、ベストセラー「免 疫革命」で紹介されている健康法について分かりやす くお話しいただきます。	入場無料(要予約) (株)ピーアンドエス・コーポレーション ☎03(3288)0115
21(水・祝)	未定	NHK「あいで」公開収録	人気子ども音楽番組「あいで」が福岡にやって来 ます! おなじみの「不思議な3人組」と一緒に、音楽 を楽しみましょう。	入場無料(要整理券) NHK福岡放送局事業 ☎092(724)2843 (平日10:00~18:00)
25(日)	16:00	アクロス円形工房(Ⅳ) ～芸術工房「夢・幻」～	第1部/朗読 夏目漱石「夢十夜」より 第2部/音楽劇ストラヴィンスキー「兵士の物語」	¥2,300(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
28(水)	12:00 16:30	アスリート就職企業博 in 博多	2008年春卒業予定の学生を対象とした就職ガイ ダンス。企業の真の姿を感じるチャンスなので、学 生の皆さんは要チェック。	入場無料 株式会社サメメディアジョン ☎050(5527)1847
30(金)	13:30 16:00	百歳万歳! 日米フォーラム	世界一の長寿国日本で今、100歳を超える元気なお 年寄りが増えている。100歳の現役異地三郎さんが 元気の秘密について語りあいます。	入場無料(要整理券) (株)NHK九州メディス ☎092(734)4421
31(土)~4/1(日)	10:00~17:00 (初日は13:00から 最終日は18:00まで)	ASOお仕事スタジアム	高校生等を対象に職業について理解していただき、将来の 進路を考える第一歩となるイベントです。どなたでも参加 いただけます。※円形ホール、セミナー室他に同時開催。	入場無料 学校法人麻生塾 ☎092(415)2288

円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



円形ホール内には、変化ある客席・舞台形式を演出する分割昇降床や150インチスクリーンなどの様々な機能が充実しており、コンサート、演劇、展示会、講演会などの小規模のイベントに幅広く利用できます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/ 4(日)	11:00 14:00	耳の日イベント講演会	耳、鼻、ノドやくすり、スギ花粉症などに関する講演 をします。また、ピアノと劇のコラボ「ピアノドラマ コンサート」も行います。	入場無料 堀田耳鼻咽喉科医院 ☎092(411)0845
8(木)	12:00 16:00	熊本に就職しよう! ～熊本有力企業の合同説明会～	熊本での就職を視野に入れた活動を行う、熊本県以 外の大学・短大・高専・専門学校生を対象にした熊本 企業の合同説明会です。	入場無料 (株)地域経済センター・就職情報部デビュー ☎096(359)7777
13(火)	11:00 12:30	アクロス福岡 クラシックセミナー	講師/野中園亨(音楽評論家) 内容/ここが知りたい! Q&A 野中講師が貴方の質問に答えます!	入場無料(当日先着100名まで) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
18(日)	11:00 16:00	Spring Concert 2007 ～永芳久子ピアノセミナー受講生による～	子供から大人まで幅広い年齢層の受講生の皆さんが、 一年間の猛練習の成果を披露。心温まる演奏をぜひ お楽しみください。	入場無料 FKゼネラルイベント ☎0948(22)4645
21(水・祝)	①11:00 ②15:00	アクロス音楽ひろば	青春時代、仲間と肩寄せ合い、共に歌った懐かしの「歌 声喫茶」の雰囲気と臨場感が一日限りの大復活! 出演/水町友二(予定) 他	¥1,000(ドリンク割引券付き) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
22(木)	19:00 21:00	総合学園ヒューマンアカデミー福岡校 パフォーマンスアカデミック演劇発表会	エンターティナーを目指す声優専攻・タレント専攻 の学生による演劇発表会。若さとパワーあふれる魅 力的な舞台をぜひご覧ください。	入場無料 総合学園ヒューマンアカデミー福岡校 ☎092(725)2115
24(土)	13:30 15:30	伝統芸能フェスティバル	九州各地の伝統芸能を一堂に集めて紹介する伝統 芸能フェスタ。今年は冬休み中のお子様にも楽しん で頂ける内容です。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
25(日)	10:30 16:30	文化堂楽器 ピアノコンサート	年に1度のピアノソロコンサートです。 レッスンの成果をご覧ください。	関係者のみ 文化堂楽器 ☎092(781)4188

国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



6カ国同時通訳ブース、リアプロジェクター方式の120インチ透過スクリーンやAV設備など、国際会議の進行にも充分対応可能な設備が備わっています。また、学会、講演会、社内会議など幅広い活用が可能です。(スクール形式200席、傍聴席100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/1(木)	13:30 16:00	スバルセミナー2007 福岡会場	平成20年新卒の方々を対象にしたスバル販売会社の合同説明会です。詳細は、弊社HP内の新卒会員Myページへエントリーしてください。	入場無料 スバル販売会社グループ採用事務局 ☎0120(22)1053
3(土)	14:00 16:30	市民公開講座	テーマ:「患者さんと考える明日への医療」 本セミナーでは、治療についての講演会及び医師と患者様の立場からの座談会を開催します。	入場無料 九州大学病院 高度先端医療センター ☎092(642)5774
4(日)	12:30 16:30	大使館合同留学フェア福岡2007	英語圏の大使館(英・米・豪・カナダ・NZ・アイルランド)と留学相談をしたり、説明を聞いたりすることができます。	入場無料 こくさいひろば ☎092(725)9201
6(火)	14:00 17:00	株式新聞社主催 会社説明会	第一部/会社説明会 第二部/著名株式評論家および弊紙執筆陣による株式講演会	入場無料 株式新聞社 ☎0120(4328)91
10(土)	10:00 16:00(予定)	海外旅行説明会	VTRなどを使って、旅行の基本情報はもちろん、人気コースなどを詳しくご案内します。	入場無料 (株)阪急交通社 ☎092(722)0808
16(金)	10:00 17:00	アイ・ケイ・ケイ株式会社 会社説明会&一次選考	九州を中心にハウスウェディングを展開するアイ・ケイ・ケイが語る会社説明会!企業のTOPが直接熱い想いを伝えます。	入場無料(要予約) アイ・ケイ・ケイ(株) 人事部(寺澤・松本) ☎092(587)0707
18(日)	14:00 16:00	ピースタッフメイクアップユニバーサル 入学式	ピースタッフメイクアップユニバーサル福岡本校、北九州校、熊本校3校合同の入学式です。	関係者のみ ピースタッフメイクアップユニバーサル ☎092(523)1555
24(土)	15:00 18:00	第11回福岡呼吸ケア研究会	特別講演/「包括的呼吸リハビリテーションの実践～運動療法と栄養療法を中心に～」 講師/塩谷隆信先生(秋田大学医学部教授)	帝人在宅医療株式会社 福岡営業所 ☎092(481)2261

セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113



地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/4(日)・11(日)	10:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。75年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会(秀村) ☎092(845)3634
18(日)・25(日)	12:00			
14(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	特別な和紙を薄くはぐり色の濃淡を出す素朴な味わいのぬくもりが伝わる楽しいちぎり絵です。絵心のない人でも型紙による制作ができます。(毎月1回開催)	筑紙会 柳田まさ子 ☎092(511)1695
25(日)	14:00 15:00	外国人のための日本文化いろは講座 一お茶編一	外国人向けに日本のしきたりや習慣を茶道を通して分かりやすく紹介します。(言語/英語、日本語)	入場無料(要事前申込・先着40名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
28(水)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/絵手紙の描き方 講師/松井美男(写楽会講師)	要材料費(600円・事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

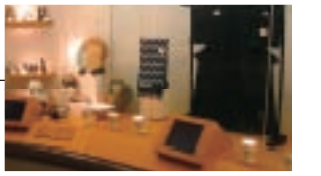


地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/3(土)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/本物の桐筆筒とは～賢い桐筆筒の選び方～ 講師/榊田正弘(大川桐筆筒振興会会長) ※アクロス・文化交流展(3/1～3/6)関連講座	入場無料(要事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
13(火)	14:00 15:00	“食育の推進” いきいき長生き 食生活	講師/原 清子(社団法人福岡県栄養士会 前副会長)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092(713)9002
13(火)	18:30 20:00	アクロス・歴史教室	テーマ/世界樹のコスモロジー 「樹にぶら下がり英雄になった男たち」 講師/東茂美(福岡女学院大学人文学部教授)	¥1,000 九州歴史を考える会 ☎092(771)0132(海鳥社内)
24(土)	13:00 14:30	アクロス・文化カレッジ (3回シリーズ・第3回)	テーマ/海元寺の歴史と文化 講師/三木隆行(福岡市教育委員会文化財部文化財整備課 文化財調査等担当主査)	申込終了 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
27(火)	18:30 20:00	アクロス・歴史教室	テーマ/柳川学事始め 「田中氏、立花氏の柳川藩について」 講師/半田隆夫(九州共立大学講師)	¥1,000 九州歴史を考える会 ☎092(771)0132(海鳥社内)
28(水)	13:00 16:00	シボリ講習会	名古屋・有松の、絞り作家早川嘉英氏の指導の元、絞りの伝統の技を「今にどう生かすか」を考え、藍で染めた作品作りを行っています。	入場無料 シボリコミュニティ福岡(小田) ☎092(585)5488

匠ギャラリー 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100



福岡県を代表する伝統工芸品(経済産業大臣指定7品目、県知事指定34品目)を展示し、また企画展や制作実演、ビデオ上映を通じて福岡の匠の技にふれることができます。入場は無料です。

開催日	開催時間	催し物	内容
2/26(月)～3/4(日)	10:00 18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	草木染織展 - 四季の彩り	主催/草木染彩樹庵 金丸弘子 草や木などの自然素材で正絹を染めあげたお雛様などの作品約70点で、日本の四季を表現します。自然のもたらす優しい色合いが特徴です。染めた布を使った根付けづくり体験もあります。※販売あり
5(月)～11(日)		夢楽窯作陶展 つち 陶と華	主催/夢楽窯 廣津美代紀 那珂川の自然の中に咲く草花を素朴な器で表現したいと、独自の焼成法で創った花の器・食の器など約50点を展示します。※手びねり実演、販売あり
14(水)～18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	小石原焼陶器組合青年部作陶展	主催/小石原焼陶器組合青年部 昨年から全員で取り組んでいる、盛り窯で焼成した作品を発表します。「大物」をテーマに、傘立てを中心に迫力ある作品約200点を展示します。※ロクロ実演、販売あり
19(月)～25(日)	10:00 18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	木と土のつくりびと4人展	主催/主人窯・あらまきかこ(陶器)、峠の工房・仲村正広(木工)、木工房みずく・荒牧浩二(木工)、木工屋風来・吉本慎治(木工) 福岡県内で活動する、木と土に命をあたえる“つくりびと”4人による作品展。素材を生かし、大切に約150点を展示します。※陶器・木工仕上げ実演、販売あり
26(月)～4/1(日)		高取焼 元永彰一作陶30周年記念展	主催/筑前高取焼窯元元永陶苑 日本伝統工芸士元永彰一 高取八仙氏に約10年師事し、独立開窯後20年。30年間高取焼を作ってきました。今までの感謝を込めて、作品約200点を展示いたします。※絵付け体験、販売あり

ホワイエ 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092 (725) 9100



公共団体や一般の方に無料開放しているギャラリーコーナーです。絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しています。入場は無料です。

開催日	開催時間	催し物	内容
2/26(月)～3/4(日)		長住写真クラブ写真展	主催/長住写真クラブ 長住公民館を拠点として活動する長住写真クラブは、約10名の写真愛好家クラブです。“博多湾の夕景”や“棚田”自然風景のカラー写真約20点を展示します。
5(月)～11(日)		九州造形短期大学 写真科卒業記念展	主催/九州造形短期大学写真学科 今春九州造形短期大学写真科を卒業する学生による写真展。色・風景・人物・スナップなど、テーマごとに表現された約15点の作品をご覧ください。
12(月)～18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	かゑる家の遊陶展	主催/笠井麻美 かゑる家のキャラクターであるカエルを主なモチーフにした花器や陶板のオブジェなど、約30点を展示。自然体が魅力の焼き物他、オープン陶土などを使ったクレイクラフトも展示します。
19(月)～25(日)		たびたびの旅・VI	主催/田口俊子 NHK文化サークルで写真を学び、旅で撮りためた世界各地の写真を紹介します。イラン・グアテマラ・チベット・中国西部の梅里雪山など、大自然の風景や人物など約50点を展示します。
26(月)～4/1(日)		第5回 彩の会展	主催/彩の会 彩の会はメンバー約10名の絵画グループで、油絵・デッサンなどを基礎から学んでいます。いつも笑いのたえない楽しい仲間が、独自の持ち味と個性を大切に、切磋琢磨して描いた風景・静物画約25点をご覧ください。

福岡県内の主要街道・宿場町の歴史と見所を一挙紹介!

アクロス福岡文化誌1
街道と宿場町
アクロス福岡文化誌編集委員会編

長崎街道・秋月街道・唐津街道・日田街道・中津街道・薩摩街道など県内の街道を網羅した歴史ガイド本。江戸期の旅姿、旅行文、絵図も紹介
歩いてみたい、残していきたい、道と町並み

定価=1890円(税込) A5判・並製・162頁
県内主要書店で取扱/発売元=海鳥社 TEL:092-771-0132

交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092 (725) 9113

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、内外文化の企画展示、学習・創作活動の発表など、各種展示会として活用できます。(371m²)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
3/1(木)~6(火)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	アクロス・文化交流展 「伝統の総桐筆筒と現代家具展」	480年余りの伝統がある大川の家具作り。時代とともに変遷するデザインの流れと日本独特の桐筆筒の良さを紹介します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
8(木)~11(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	八女の匠と伝統工芸品展 八女福島仏壇・八女提灯~伝統工芸士たちと工芸品~	匠の技を現代に継承する伝統工芸士による実演とその作品を展示。仏壇や提灯の技術・技法を活かした「新しい商品」もご紹介します。	入場無料 八女福島仏壇仏具協同組合・八女提灯協同組合 ☎0943(24)3941
13(火)~18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	アクロス・文化交流展 「アーティストが集う春 A-クロスの会作品展」	アーティスト集団「A-クロスの会」が「創るよこび」をテーマに、様々なジャンルの作品を展示します。実演や体験教室も開催します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
25(日)	12:00 17:00	第7回 博多つくりへの会 デザインコンクール及び作品展	第7回博多つくりへの会デザインコンクール及び作品展。 ※セミナー室2にて同時開催	入場無料 博多つくりへの会デザインコンクール事務局 ☎092(541)2434

コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い、語らう安らぎのフロアです。お昼には無料コンサートが開催されています。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
2/26(月)~3/4(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	「風景にきづく 景観をきづく」 福岡県景観文化展	主催/福岡県・美まちづくり会議 「あなたの町の好きな風景」「こんな町に住みたい」をテーマに、小中学生と一般の部を対象とした絵画公募展より、今年の入賞作品約50点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
3/1(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート vol.199	出演/太迫淳英(ヴァイオリン)、西尾麻衣子(ヴァイオリン)、中村はるみ(ヴィオラ)、久井誠子(チェロ) 曲目/懐かしのメロディを弦楽四重奏で! 太陽がいっぱい、80日間世界一周 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
5(月)~11(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	西南学院高校書道部・卒業記念展	主催/西南学院高校書道部 西南学院高校書道部の3年生7名による卒業記念展。高文連主催の九州大会や県大会出場作品など数々の公募展に出品した創作・臨書など約20点を展示します。 ※同期間中、アクロス地下1階でも展示あり	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
12(月)~18(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	フロレゾンの花ひらく 心ひらく 絵画展	主催/あかね園 知的障がい者入所更生施設、あかね園のアーティストグループ、フロレゾン(花が開花する意味)による絵画展。鑑賞いただく皆様の心の花が開くようにと願いを込め、色彩豊かな抽象画など25点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
15(木)	12:15 13:00	アクロス福岡フロアコンサート 200回スペシャル	出演/景山誠治(ヴァイオリン)、秋津智承(チェロ)、田中美江(ピアノ) 曲目/ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲 op.65	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
19(月)~25(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	第2回東峰村フォトコンテスト入賞作品展	主催/東峰村 東峰村の風景・自然・祭りなどをテーマに公募したフォトコンテストの入賞作品、約20点を展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

知的生産をサポートする。



株式会社レイメイ藤井

洋紙・家庭紙/事務機/OS・RS 事業部

福岡本社 / 〒812-8513 福岡市博多区古門戸町5-15 Tel.092-262-2252
熊本本店 / 〒860-8523 熊本市上熊本1-2-6 Tel.096-328-6161
支店 / 北九州・大分・宮崎・鹿児島
営業所 / 札幌・中九州・大牟田・大津・八代・天草・別府・延岡・都城・沖縄

文具製販事業部

東京本社 / 〒135-8301 東京都江東区森下1-2-9 Tel.03-3632-1081
大阪支店 / 〒545-0003 大阪市阿倍野区美草園1-11-2 Tel.06-6629-6651
営業所 / 札幌・仙台・名古屋・広島・福岡

アクロス福岡 文化観光情報ひろば!

からのお知らせ

アクロス・文化交流展 **入場無料**

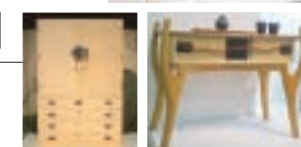
■10:00~18:00 ※最終日は16:00まで ■会場:交流ギャラリー



「伝統の総桐筆筒と現代家具展」

3月1日(木)~3月6日(火)

主催=大川桐筆筒振興会 共催=(財)アクロス福岡



480年余りの伝統がある大川の家具作り。特に桐筆筒は歴史が古く、大川の家具は桐筆筒から始まったといえます。今回は、大川で製作された江戸時代から現代までの伝統的な桐筆筒や先人達が使ってきた大工道具、また、伝統的技法を使いながらも新素材を使った現代の住宅空間に合う家具など約50点を展示します。時代とともに変遷するデザインの流れと日本独特の桐筆筒の良さを紹介します。

※「大川の特産工芸・組子の製作実演コーナー」があります。
日時:3月3日(土)・4日(日) 10:00~12:00、13:00~18:00

出展者: 桐里工房/稗田正弘、本村家具/本村良一、七三人工房/古川七三人、丸山木工/田島良平、植田建具店/植田太一、仁田原建具製作所/仁田原進一、(有)古典木工/古賀通弘、大欣木工(株)/古賀真由美、永松木工所/永松一男、ナカヤマ木工/中山勝義(順不同)

アーティストが集う春「A-クロスの会作品展」

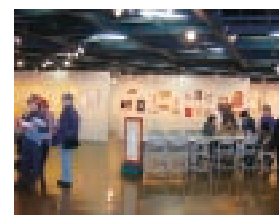
3月13日(火)~3月18日(日) 主催=A-クロスの会 共催=(財)アクロス福岡

2004年にアクロス福岡開館10周年記念事業として開催された「情報ひろば文化の祭典」。この出展者の中から、個人と団体の有志によって結成されたアーティスト集団「A-クロスの会」が、昨年より新しい活動を始めました。

今回は「創るよこび」をテーマに、絵画・書・工芸など様々なジャンルの作品、約120点を展示し、出展者による実演や体験教室を開催します。身近に芸術文化に触れてみませんか?

※実演・体験スケジュール

日時	種類	内容	材料費
3/17(土) 10:30~12:00	体験	折り紙でお雛様を作ろう	500円
3/17(土) 14:00~16:00	体験	折り紙でカブを作ろう	400円
3/18(日) 10:30~12:00	実演	色彩画「春よこい!」	
3/18(日) 13:00~15:00	体験	ソフト粘土で花のプローチ作り	200円



出展者: 麻の葉会(刺し子)/池田紀子、関根千鶴子と仲間たち(折り紙)/入船美智子・古沢美紀(クレパス画)/加藤美和(版画)/小泉恵美子、杉本美記(押し花)/写楽会(はがき絵)/松師古(色彩画・ポエム)/中村英子(ソフト粘土)/中村洋一(鞆ベン画)/なるみ会・桑野愛美(書)/福岡CGアート塾(CG)/帆足嘉之(水彩画)/松山香穂里(ガラスアート・押し花)/やさしいアートの会(絵・CG)/游の会(手描友禅)/若葉流寿老会(つまみ絵)(順不同)

福岡グランドクラシックス2007 Fukuoka Grand Classics 2007

日時	公演	S	A	B	学生
4月13日(金) 19:00開演	デイヴィッド・ギャレット ヴァイオリン・リサイタル	¥5,000	¥4,000	¥3,000	¥1,500
4月20日(金) 19:00開演	ウラディーミル・フェルツマン ピアノ・リサイタル	¥7,000	¥6,000	¥5,000	¥2,500
4月27日(金) 19:00開演	村住佳織 ギター・コンサート	¥6,000	¥5,000	¥4,000	¥2,000
5月10日(木) 19:00開演	川島成道 ヴァイオリン・リサイタル	¥6,000	¥5,000	¥4,000	¥2,000
5月20日(日) 15:00開演	ストラディヴァリウス・サミット・コンサート	¥8,000	¥6,000	¥4,000	¥2,000

会場: 福岡シンフォニーホール *S席セット券(限定100セット) 全5公演 定価¥32,000 → ¥25,000

主催: 朝日新聞社、(財)朝日新聞文化財団、(財)アクロス福岡 ご予約・お問合せ: アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112 (10:00~18:00)

